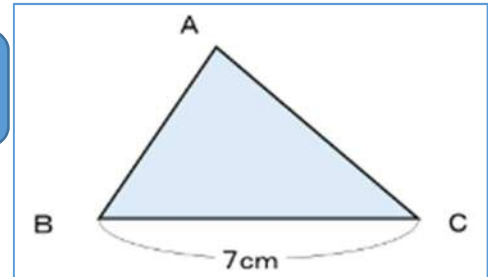


【算数】

「※」は、学習する時のアドバイスです。

＜学習内容＞◆合同と三角形、四角形(教科書 63 ページ～)

三角形ABCと合同な三角形の書き方を考えよう。
取組シートかノートに、実際にかいていこう。



- ① まずは辺BCをかいたよ！
あと何が決まれば三角形がかけられるかな？

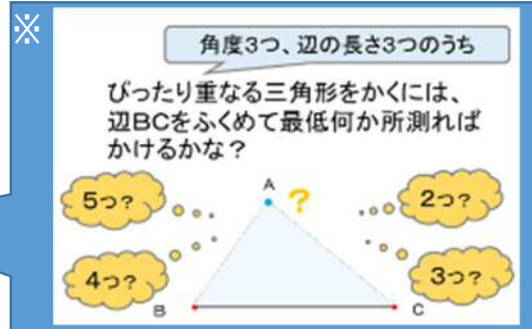
B ————— C

※①、②順番に考えていくと、わかりやすいよ。

- ② 頂点Aを決めるには、
あとどこがわかればいいかな？

A ?
B ————— C

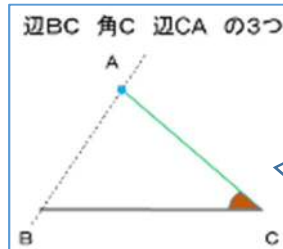
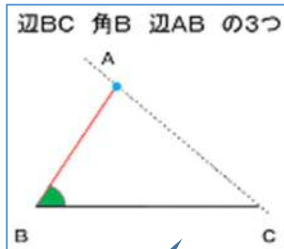
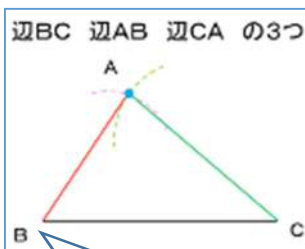
※辺BCをかいたら、あとは点Aが決まれば、三角形をかくことができるね。点Aはどうやって見つけれられるかな？



どこを調べたら合同な三角形がかけられるかな。

まずは、自分で必要だと思う場所を測って、かいてみよう。

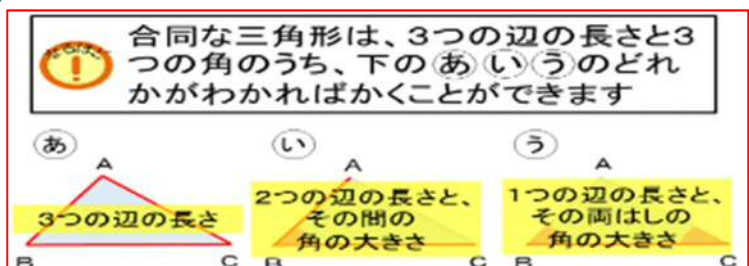
次の三つのかき方でもかけるようです。本当にかけるか、やってみよう。



※この中に自分が考えたかき方と同じものはあったかな。

※辺の長さを写し取るときは、コンパスが使えるね。

※どれも、3つの情報が分かればかけているね。



四角形 ABCD と合同な四角形の書き方を考えよう。
取組シートかノートに、実際にかいていこう。

①

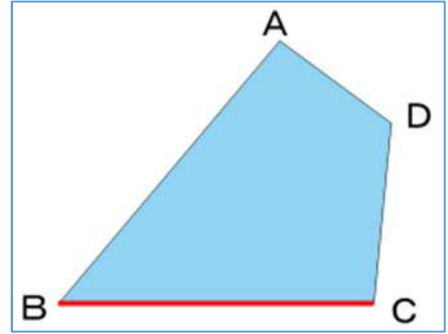
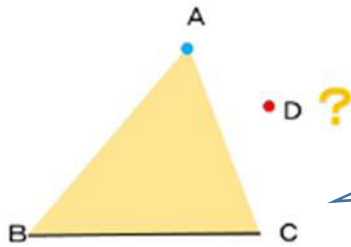
頂点 A の見付け方を考えよう



B ————— C

②

頂点 D の見付け方を考えよう



※まずは三角形と同じように辺 BC をかくところからはじめてみよう。その後は、①、②順番に考えていくと、わかりやすいよ。

※ここから頂点 D の見付け方は、色々ありそうだね。

※四角形も、三角形と同じように頂点を見付けると合同な形がかけられるね。

ここまでのふり返りを書こう。

Blank area for writing the reflection on the process.

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

◆合同と三角形、四角形(教科書 63 ページ～)

- ・ 合同な三角形や四角形をかく活動になります。少ない情報で正しくかけることを、試行錯誤しながら理解していくことが大切になります。取組シートやノートなどに、何度も丁寧にかく姿を褒めてあげてください。また、他の三角形や四角形でもかけるかどうか、たしかめ問題をする事でさらに理解が深まります。